

歯科材料 03 義歯床材料
管理医療機器 義歯床用アクリル系レジン（70824000）

ジーシー クイックアクロン

【禁忌・禁止】

メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

概要：本材は、義歯床として使用する加熱重合レジンである。

形状

- ・粉末 : ボトル入り 500g、缶入 10kg（No. 8のみ）
- ・液 : 瓶入り 250g（266mL）

色調（全3色）：

- ・No. 3（ピンク）
- ・No. 6（ナチュラルライトピンク）
- ・No. 8（ライブピンク）

主成分：

- ・粉末 : メタクリル酸エステル重合体
- ・液 : メタクリル酸メチル

原理

- ・粉末と液を混合すると粉末が膨潤し餅状になり、加熱により重合硬化に至る。

特性

23℃における填入時間の目安は下記の通りです。
環境温度により、餅状化時間は影響を受けます。
（高温下での使用・操作では、餅状化が早くなります。）

環境温度	23℃
標準粉液比	粉/液=100g/43mL
餅状化時間	混和後 約20分から15分間

【使用目的又は効果】

メタクリル酸エステル単量体及び重合体等を主成分とし、加熱重合法によって義歯床を製作するために用いる。

【使用方法等】

- 1) ろう義歯の石こう埋没
通法に従い、ろう義歯を石こうにて金属フラスコに埋没します。
- 2) 脱ろう
通法に従い脱ろう後、石こう面を沸騰水で充分洗浄します。脱ろうが不十分な場合、レジン歯への結合が弱くなりますので注意します。
- 3) 義歯床用レジン分離材の塗布
義歯床用レジン分離材（ジーシー ニューアクロセップ等）を分離面に均一に塗布し乾燥します。
- 4) 人工歯の接着部位の前処理
レジン歯を使用する場合は、本材との接着をより確実にするため、人工歯の接着部位に、クイックアクロン液を、必ず塗布します。人工歯基底面に維持孔を形成すれば、一層確実です。
- 5) 計量
除去したワックス塊の重量を計り、その約10%増しのクイックアクロン粉末を採取します。
- 6) 粉末と液との混合
粉液比は粉末100gに対して液40～43mLです。
- 7) 混和・熟成
液が完全に浸透して、餅状化するまでの時間は23℃で20分を目安とします。また、餅状化してからさらに15分位の操作余裕があります。

- 8) 填入及び加圧
軟餅状になった本材は一塊として容器から取り出し、直接手で触れないようにポリエチレンシートで包み、フラスコに填入し形を整えてバリが出なくなるまで2～3回の充分な試圧を行います。
- 9) 重合
フラスコはできるだけ強くプレスして、沸騰している熱湯に15分間浸漬すれば重合は完了します。床用レジン自動重合装置による重合も可能です。床用レジン自動重合装置を使用する場合は、自動重合装置の使用説明書に従って重合します。
- 10) 研磨
バリを修正し、通法によりサンドペーパーなどで中研磨を行った後、通法に従い仕上げ研磨を行います。
- 11) 保管
完成した義歯床は、口腔内に装着するまで水中に保管してください。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 本材は、粉液比の調整可能範囲内（粉/液=100g/40mL～100g/43mL）で使用すること
- 2) 義歯床用レジン分離材を石こう面に塗布する際、人工歯に義歯床用レジン分離材が付着しないよう注意すること。
- 3) 夏季高温度では硬化反応が早く進行し、填入不可能になりますので、餅状レジン填入のタイミングを失わないように注意すること。
- 4) 重合後、フラスコの冷却は徐々に行うこと。
（放冷時間が長い程、寸法精度（適合）は良好となります。）
- 5) 本材を使用した硬化物の研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるために、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。

【使用上の注意】

- 1) 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
① 薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本材及び類似品に対して過敏症歴がなくても問診を行い、慎重に適用すること。
- 2) 重要な基本的注意
① 本材の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
② 本材に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本材を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
③ 液又は液と粉末の混合物は、直接素手で触れないこと。また、皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。皮膚に付着したときは、すぐにアルコールなどで拭いた後、流水で洗浄すること。万一目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
④ 重合した義歯床は、水中に保存し、残留モノマーを溶出させてから、口腔内に装着すること。[過敏症を誘発する可能性がある。]
⑤ 本材を火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。また、テーブル、床上などにこぼしたときは、すぐに乾いた布でよく拭き取ること。[引火又は発火する可能性がある]
⑥ 本材を使用する際には、適切な換気（1時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。[溶剤が人体に影響する可能性がある。]
⑦ 他の製品と混用しないこと。[製品本来の性能が得られない可能性がある。]
⑧ 開封後は、できるだけすみやかに使用すること。[開封後は経時変化の状況に影響を及ぼす可能性がある。]

- ⑨本材は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑩本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- ⑪本材については、試験による MR 安全性評価を実施していない。
(自己認証による) *

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本材は火気厳禁の冷暗所に保管し、一つの保管庫に大量に保管しない。
- ・高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）を避けて保管する。
- ・使用及び保管する場所には、消火装置を備える。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。
- ・容器は、使用后すぐに密栓する。

[有効期限]

本材は、包装に記載の使用期限[※]までに使用すること。

※（例 EXP. 2028-06 は
使用期限 2028年 6月 を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシーデンタルプロダクツ
主たる設計元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー
住所 : 〒113-0033
東京都文京区本郷 3 丁目 2 番 14 号
電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480